

鳥取県高度熟練技能者に認定

片木アルミ

アルミ圧延メーカーの片木アルミニウム製作所（本社＝大阪府泉南市、片木威社長）の大山工場（鳥取県西伯郡大山町）の中井祐

令和2年度鳥取県高度熟練技能者認定証・事業所証授与式並びに鳥取県知事表彰授与式



授賞式の様子

明氏がこのほど、2020年度鳥取県高度熟練技能者（とっとのママ

イスター）に認定された。

同制度は、高度熟練

技能者の社会的評価を高め、その技能を尊重し継承する社会的気運を醸成していくことを目的に、1998年から鳥取県製造業の基盤となる職種で優れた技能・技術を有し、後継者育成に意欲のある者を鳥取県高度熟練技能者として鳥取県知事が認定する。

場は鳥取県高度熟練技能者認定事業所に認定された。同工場は09年に鑄造で須山喜文氏が、12年には機械加工で高見邦夫氏が認定されている。

片木社長は「日頃注目されることが少ない技術者にとって、この認定制度は喜ばしいこと。中井氏は勤続20年のベテラン技術者で、この認定を糧に自らの技能をより一層高めるとともに、若手技術者の教育にも注力することを期待したい」と語った。

2020年11月25日「日刊産業新聞」